



photography by Akira Ito



Chayan: Devotional Songs for Hindu Deities

ハニヤ

- 神々に捧げる信愛の詩^{うた} -

2023.9.23 土・祝 13:30 - 15:50 (開場13:00)

国立民族学博物館 みんぱくインテリジェントホール(講堂)

[定員] 400名

[参加費] 要展示観覧券(イベント参加費は不要)

[申込] 事前申込制(先着順) イベント申込み等の詳細については裏面とホームページをご確認ください。※オンライン(ライブ配信)はありません。

[主催] 国立民族学博物館 [共催] 在大阪・神戸インド総領事館



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

バジャン

- 神々に捧げる信愛の詩^{うた} -

音楽はヒンドゥー教徒の祈りの場に欠かせないものです。

神を描写し讃える詩を詠み、美しい旋律にのせて神への愛を表現します。

本公演では、バジャンという宗教歌の実演をととして

ヒンドゥーの信仰の姿を紹介します。

プログラム

開会挨拶（館長、在大阪・神戸インド総領事）

第1部：バジャン演奏、解説

休憩（15分）

第2部：バジャン演奏

閉会挨拶

〔演奏されるバジャン〕

Mharo Pranam Banke Bihari Ji,
Thumak Chalat Ramchandra,
He Shiv Shankar Karuna Sagar,
Bhavani Dayani 他多数。



ミーター・パンディット

（北インド古典音楽声楽家、Somaiya大学教員）

北インド古典音楽の伝統において最も古いとされるグワーリヤル流派の名家に生まれ、6代目にして初めての女性声楽家である。これまでインドおよび25ヶ国で公演し、インド文化大使としてSAARC&SCOサミットにも参加。数多くの受賞歴を持つ。著書に*India's Heritage of Gharana Music*がある。インド国内外で若手の育成も精力的に行っている。



林伶王（タブラ奏者）

幼少期よりインドで暮らし、2010年よりデリーにてアクラム・カーン氏に師事。2016年には14歳で第141回ハリヴァッラバ・タブラ・コンテスト優勝。インドと日本を中心に演奏活動を行っている。



ナカガワユウジ（サーランギー奏者）

2005年より西部インド・ムンバイにてドゥルバ・ゴージュ氏に師事。2016年のSWAR SADHNA SAMITI主催インド古典音楽コンクール・弦楽器部門で第一位。2017年の第18回大阪国際音楽コンクール・民俗楽器部門で第一位。

解説

田中多佳子（京都教育大学 教授）

専門はインド音楽。1983年～1985年の留学時より特に北インド各地にて宗教歌謡に関する調査・研究を続け、学位論文『ヒンドゥー教徒の集団歌謡』（2008年）を著す。その他、スフィアの歌謡カッワーリー、楽器などに関する著作もある。

司会

三尾稔（国立民族学博物館 教授）、虫賀幹華（京都大学白眉センター 特定助教）

お申込みについて

事前申込制（先着順）での開催となります。代表者を含め2名までお申込み可能です。

【受付期間】2023年8月21日（月）10:00～9月15日（金）16:00

※定員になり次第受付終了 ※解説時に手話通訳が必要な方は、9月1日（金）までにお申込みいただき、その旨をお知らせください。

○予約状況はイベント予約サイトでご確認ください。○事前申込をされた方には、当日11:00から本館2階会場にて展示観覧券を確認後、入場整理券を配布します。○定員に満たない場合のみ当日参加を受付けます。

申込方法

・イベント予約サイトからのお申込み

【イベント予約サイト】<https://entry-reservation-event.minpaku.ac.jp/>

・電話でのお申込み（次の必要事項をお知らせください。）

①イベント名 ②参加人数（代表者含め2名まで） ③氏名（漢字、フリガナ）
④連絡先（固定電話 / 携帯電話 / メールアドレス いずれか）※③、④は代表者のみ

【申込先】企画課博物館事業係イベント予約受付 Tel: 06-6878-8210（10:00～16:00 土日祝除く）



イベント予約サイト

特別展のご案内

「交感する神と人 ーヒンドゥー神像の世界」 2023年9月14日（木）～12月5日（火）

場 所：国立民族学博物館 特別展示館

観 覧 料：一 般 880 円（600 円）

大学生 450 円（250 円）

高校生以下無料

●本館展示もご覧になれます。

※（ ）は、20名以上の団体料金、大学等の授業でご利用の方、3ヶ月以内のリピーター、満65歳以上の方の割引料金（要証明書）。

※大学等は、短大、大学、大学院、専修学校の専門課程。

※20名以上の学校団体（大学）については、国立民族学博物館展示割引観覧料相当額（大学生 200 円）でご覧になれます。

※障がい者手帳をお持ちの方は、付添者1名とともに、無料で観覧できます。

ご利用案内

●開館時間 10:00～17:00（入館は 16:30 まで）

●休館日 水曜日（水曜日が祝日の場合は、翌日が休館）

●観覧料 一般 580 円 / 大学生 250 円 / 高校生以下 無料

*観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

交通のご案内

●大阪モノレール.....

「万博記念公園駅」、「公園東口駅」下車徒歩約15分

●バス.....

阪急茨木市駅・JR茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約13分

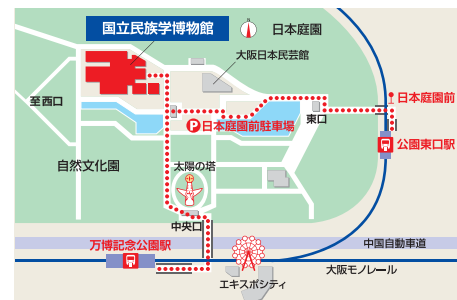
●乗用車.....

万博記念公園の駐車場（有料）をご利用ください。最寄りの「日本庭園前駐車場」から徒歩約5分

※大学生・一般の方は万博記念公園各ゲートで、当館の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。

※高校生以下の方、国立民族学博物館友の会会員の方は万博記念公園各ゲート有人窓口で、みんぱくへ行くことをお申し出いただき、通行証をお受け取りください。

※万博記念公園をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

〒565-8511

大阪府吹田市千里万博公園 10 番 1 号

企画課 博物館事業係

Tel: 06-6878-8210 Fax: 06-6878-8242

<https://www.minpaku.ac.jp/>